

宇地泊区 カメラチネーの 知恵



④



①



②



③



⑤

2月23日(日)、創作市民劇「カメラチネーの知恵」が市民会館大ホールで上演されました。
今年で12回目を迎える市民劇。女性が学問することを好まなかった時代、宜野湾唯一の漁村であった宇地泊を舞台に、カメラチネー(魚売り)のナビーが知恵を尽くし、村で起る様々な問題解決に奮闘する内容で、総勢100人の区民・市民が熱演しました。

① 村の仕事の合間に、真志喜のタンメー(お年寄り)から琉球の歴史や、故事などを習うナビー。
② ある年の夏、日照りが何か月も続き農作物は枯れ、村人は海外に出稼ぎに出るなど、生活は苦しいものだった。
③ 同じく日照りに苦しむ隣村の村人が、宇地泊村の浜をよこせとやってきた。
④ 一触即発の状況の中、ナビーはタンメーから習った故事「漁夫の利」を話し、争いの愚かさを説く。
⑤ ナビーの話に心打たれた両村の人々は村の復興のためにお互い協力することを誓い、踊るのであった。

創作市民劇脚本及び演出家の登録について
教育委員会では市内各地域の歴史文化を素材にした創作市民劇の脚本および演出家の登録を行っています。宜野湾市内または沖縄県内に在住の方で登録希望の方は生涯学習課までお問合せください。
生涯学習課市民文化係
☎89314433



女子卓球・サッカーで優勝

1月に行われた「県中学校新人選手権大会」で優勝を果たした真志喜中の女子卓球部と女子サッカー部が2月26日(水)、市長を表敬訪問しました。女子卓球部は、3月に島根県で開催される全国大会にも出場しました。



キッズ&ヤングのページ Growing Up



大きな芋をほったよー

2月24日(月)、あいのもり保育園の子ども達が園の畑で芋ほりを行いました。この畑は園の職員が耕したもので、子どもたちはスコップなどを手に持ち、満面の笑顔で芋ほりを楽しみました。

ロープジャンプ日本一を目指して

「第5回ロープジャンプ小学生NO1決定戦(3月・東京都)」県代表の宜野湾小(6年)の皆さんが3月5日(水)、佐喜真市長を訪れ、全国大会に向けての意気込みを語りました。